アメリカンフットボール東京ドーム開催試合 新型コロナウイルス対応ガイドライン





【第34回ジャパンエックスボウル 2020年12月15日(火)】 【第74回ライスボウル 2021年1月3日(日)】

試合会場:東京ドーム

初版:2020年11月27日

第2版:2020年11月30日

目 次

1. 1400016				1
2. 基本方針		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1
3. 感染予防対策	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	2
(1)チーム関係者	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	2
(2)大会関係者	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	3
(3)報道関係者	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	4
4. 会場運営対応	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	5
(1) 会場運営	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	5
(2) 観客への対応	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	5
5. 感染症及び感染者	(濃厚接触者含む)発生は	EDUIT	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	8
(1)発症の疑い(体	薬調不良)が発生した場合	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	8
(2)感染者(濃厚技	妾触者含む)が発生した場合	今(チーム関係者)	•••••	8
(3)感染者(濃厚持	妾触者含む)が発生した場合	合(大会関係者)	•••••	8
(4) 観客に陽性感染	₽者が発生した場合			9
6. 理事会の判断	•••••			9
(1)感染者(濃厚拮	妾触者含む)が発生したチー	-ムの大会出場の可否	••••	9
(2) 大会継続の可否	<u> </u>	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	9
※参考情報		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	10

1. はじめに

日本社会人アメリカンフットボール協会は第34回ジャパンエックスボウルを12月15日(火)に、日本アメリカンフットボール協会は、第74回ライスボウルを1月3日(日)に東京ドームで開催します。このボウルゲームを開催するにあたり、出場するチーム、ご来場されるお客様、そして、大会運営にあたるスタッフ等、全ての方々の安全を守ることが重要な課題であり、【アメリカンフットボール東京ドーム開催試合新型コロナウイルス対応ガイドライン】を策定しました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じるため、1試合あたりの入場者を10,000人程度、全席指定といたしました。

例年通りのボウルゲームを開催することができませんが、日本の最高峰であるボウルゲームを是非とも楽しんでいただきたいと思います。

本ガイドラインは、今後も感染症の動向、専門家の知見並びに政府の対処方針の改定等を踏まえ、適宜見直しを行います。

※用語の定義

【大会関係】

大会関係者:大会役員、大会本部員、審判員、公式記録員、場内アナウンス、中継関係者、設営 関係者、当日運営関係者

報道関係者: 当該大会及び出場チームを取材する目的で来場し、大会主催者が設置する関係者受付で取材パスを発行された者

チーム関係者:各競技団体に登録を行っている役員及び選手、スタッフ

【新型コロナウイルス】

濃厚接触者:患者(陽性者)の感染可能期間に接触した者のうち、次の範囲に該当する者である。

- ・患者(陽性者)と同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内を含む)があった者
- ・適切な感染防護無しに患者(陽性者)を診察、看護若しくは介護していた者
- ・患者 (陽性者) の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ・その他 手で触れることのできる距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策なしで、「患者(陽性者)」と15分以上接触があった者(周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する)

2. 基本方針

大会関係者及びチーム関係者は試合、移動、宿泊等にあたって、新型コロナウイルス感染防止対策の基本となるソーシャルディスタンスを確保すること、密集、密閉、密接を避けること、マスクを着用すること等を常に意識しながら行動することとする。

3. 感染予防対策

(共通感染予防対策)

- ① 可能な限り日常的にマスク等を着用する。
- ② 手指衛牛の励行。消毒や手洗いを徹底する。
- ③ 3つの密(密閉空間、密集場所、密接場所)を避ける。
- ④ 試合日の2週間前から、大会終了後2週間までの間、毎日の行動(検温を含む)を記録する。(行動記録表【別表⑥、別表⑦】参照)
- ⑤ 新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称:COCOA)のインストールをする。

(1)チーム関係者

【自宅(合宿所)・宿泊施設にて】

- ① 宿泊施設では、1 人部屋且つ同じフロアに宿泊することが望ましい。
- ② 食事は、ビュッフェスタイルを避け、間隔を空けて対面にならないように座る。(できるだけ2m、 最低1m)
- ③ 不要不急な外出は行わず、止むを得ず外出する時にはマスクを着用する。
- ④ 宿泊施設内における共用部分(ロビー、廊下、エレベーター等)ではマスクを着用する。
- ⑤ 外部との接触(面会)は極力避ける。

【移動】

- ① 移動中は、マスクの着用と手指衛生を徹底する。
- ② 第三者との濃厚接触を回避するため、公共交通機関を利用する場合は、混み合う時間帯をなるべく避けるように注意する。

【試合会場へ入場する際】

- ① 「健康チェックシート表(チーム用)」(別表①)を試合当日に大会本部に提出する。ただし、起床直後に検温を行い、37.5度以上あった者は会場への入場を禁止する。また、同チェックシートの質問3項目のいずれかに「有」とチェックがあった者の会場への入場の可否については、実行委員会がチーム責任者と協議して判断する。
- ② 関係者受付で検温を行い、37. 5度以上あった場合は、会場への入場を禁止する。
- ③ 入場する際は、定められた動線を守ること。
- ④ 必要最低限の機材搬入を除き、東京ドーム内の関係者用エレベーターの使用を禁止する。

【更衣室】

- ① できるだけ多くのスペースを更衣室として準備する。
- ② 更衣室の滞在時間をできるだけ減らす。
- ③ 更衣室内ではマスクを着用する。
- ④ タオルやボトルなどを共用しない。

⑤ シャワーは、間隔を空ける、あるいは、時差を設けるなどの濃厚接触を避けるための工夫を講じる。

【試合前練習】

- ① チーム控室では、マスク着用等、飛散防止対策をとり、密集、密接を極力控えるように努める。
- ② フィールドおよびベンチエリアにおいては、選手はマウスシールドを備えたヘルメットを着用し、スタッフ・チーム役員はマスク着用等、飛散防止対策をとる。
- ③ ウォーミングアップ時のマスクの着用は必須としない。
- ④ コイントスには、各チームの代表1名が参加する。

【試合中】

- ① チームエリア内では、できるだけ選手同士の間隔の確保に努める。
- ② チームエリアにいる選手はヘルメットを着用し、監督、コーチ、トレーナー等のスタッフは、マスク等を着用する。
- ③ 素手でのハイタッチや握手等を控える。メガホンの使用を禁止する。
- ④ 唾を叶く行為は禁止する。
- ⑤ 試合前やハーフタイムの円陣は一定の距離を保つ。
- ⑥ タイムアウトでフィールドに集まる際には、できるだけ選手、スタッフと間隔をとり、可能な限り接触を避ける。
- ⑦ チーム共用の道具については、こまめに消毒を行う。
- ⑧ タオル、ボトル、コップ等の共有は避ける。

(2) 大会関係者

【自宅·宿泊施設】

- ① 宿泊する場合は、個室とする。
- ② 食事は、ビュッフェスタイルを避け、間隔を空け対面にならないように座る。(できるだけ2m、最低1m)
- ③ 不要不急な外出は行わず、止むを得ず外出する時にはマスク等を着用する。
- ④ 宿泊施設内における共用部分(ロビー、廊下、エレベーター等)ではマスク等を着用する。
- ⑤ 外部との接触(面会)は極力避ける。

【移動】

- ① 移動中は、マスク等の着用と手指衛生を徹底する。
- ② 第三者との濃厚接触を回避するため、公共交通機関を利用する場合は、混み合う時間帯をなるべく避けるように注意する。

【試合会場に入る際】

- ① 関係者受付で検温を行い、37. 5度以上あった場合は、会場への入場を禁止する。また、「健康チェックシート表(大会関係者用)」(別表②)に必要事項を記載し、同チェックシートの質問3項目のいずれかに「有」とチェックがあった者については、実行委員会が当事者に内容を確認のうえ、会場への入場可否を判断する。
- ② 会場内は、常時マスク等を着用とする。
- ③ 入場する際は、定められた動線を守ること。

【審判の試合中に関する事項】

- ① 審判 マスク等の着用をし、電子ホイッスルを使用する。
- ② チェーンクルー及びインスタントリプレースタッフ マスク等を着用する。
- ③ 控え審判 マスク等を着用する。

(3) 報道関係者

【移動】

- ① 移動中は、マスク等の着用と手指衛牛を徹底する。
- ② 第三者との濃厚接触を回避するため、公共交通機関を利用する場合は、混み合う時間帯を なるべく避けるように注意する。

【試合会場に入る際】

- ① 報道受付で検温を行い、37. 5度以上あった場合は、会場への入場を禁止する。また、「健康チェックシート表(報道関係者用)に必要事項を記載し、同チェックシートの質問3項目のいずれかに「有」とチェックがあった者については、実行委員会が当事者に内容を確認のうえ、会場への入場可否を判断する。
- ② 会場内は、常時マスク着用とする。
- ③ 入場する際は、定められた動線を守ること。

【取材】

- ① 受付は事前申請者のみとし、必要最低限の人数制限を行う。
- ② 記者席の座席の間隔は安全な距離を確保する。(できるだけ2m、最低1m)
- ③ スタンドおよびコンコースでの取材は禁止とする。
- ④ 試合前~試合中の、球場内全エリアでの取材を禁止とする。
- ⑤ 試合後に、ホームベース付近に、ソーシャルディスタンスを確保したうえで、簡易的な「会見場」を 設ける。これ以外に、個別に取材をすることは、禁止とする。
- ⑥ フィールドでは、指定された場所以外への立ち入りを禁止する。

【スチール・ムービー撮影】

- ① 大会主催者が指定する撮影可能エリア以外での撮影は、禁止とする。フィールドへの移動はスタンドから指定の動線に限定する。(別紙「メディア取材要項」参照)
- ② カメラマン同十の安全な距離を確保する。(できるだけ2m、最低1m)

【取材要項·申請方法】

別紙「メディア取材要項」に定める。

4. 会場運営対応

- (1) 会場運営
 - ① 予防措置の強化

会場内アナウンス、オーロラビジョン、ホームページ、インターネット入場券購入画面を通じてマスク着用、手指消毒励行、咳エチケット遵守を含む一般的な予防措置を案内。

- ② 飲料販売関連 アルコール類の販売は行わない。
- ③ 消毒と衛牛
 - ・球場内各所にはアルコール消毒液を配備し、消毒を行う。 (球場入口、関係者入口 <東京ドーム1F>、本部、審判控室、記者席、放送席、トイレ、チーム控室)
 - ・当日、すべての試合終了後、球場内のトイレ、客席及び階段等の手すりの消毒を行う。
- ④ 球場内で体調不良者が発生した場合
 - ・原則、帰宅を促す。
 - ・必要に応じてスタッフが検温を実施し、37.5度以上の観客については医療機関へ連絡。その指示に従う。
- ⑤ 密接・密集を避ける
 - ・観戦や会場内移動の際は、人との距離を十分確保するよう呼びかける。
 - ・会場内及び所定ゲート付近にある既存の喫煙所はすべて閉鎖する。希望者には球場が指定した喫煙場所を案内する。

(2) 観客への対応

【入場者制限】

- ① 入場者は10,000人程度とする。
- ② 入場券は、全席指定とする。

【入場制限対象者】

- ① 過去1週間以内から現在までに下記を含む体調不良がある方
 - ·体温37. 5度以上

- ・強い倦怠感
- ・感冒様症状(咳、咽頭痛、息苦しさ等)
- ・味覚・嗅覚異常などの異変がある
- ② PCR検査陽性歴があり、(ア)有症状者では、発症日から10日未満、かつ、症状軽快後72時間以内、(イ)症状軽快後24時間経過から24時間以上の間隔をあけ、2回のPCR検査で陰性を確認できていない、または(ウ)無症状病原体保有者では、陰性確認から10日未満、(工)検体採取日から6日間経過後、24時間以上の間隔をあけ、2回のPCR検査で陰性を確認できていない。
- ③ 濃厚接触者として自宅待機中
- ④ 家族が濃厚接触者として自宅待機中
- ⑤ 家族に①のいずれかに該当する体調不良者がいる
- ⑥ 海外から帰国(日本に入国)して14日未満
- ⑦ マスク非着用の方
- ※来場者が入場不可となった場合、入場料は返金しない

【入場時】

- ① 入場ゲートにサーモグラフィーを設置し、入場者の検温を実施する。37. 5度以上が計測された場合、脇下の接触型体温計による再検温を行い、それでも下回らない場合は入場をお断りする。
- ② アルコール消毒液を使った手指の消毒を行い、マスクを着用する。
- ③ 入場券は、お客様同士の距離を確保するため、座席の間隔を空けて販売する。必ず指定された座席をご利用いただく。
- ④ 入場券購入時に専用フォームを印刷していただき回収する。大会期間中の来場者の中から新型コロナウイルスに感染された方が確認された場合、周辺の座席で観戦された方に連絡するためのものであり、来場者ご本人の氏名、連絡先、座席番号を記入してもらい、試合当日、入場ゲートの専用ボックスに投函していただく。
 - 専用フォームを印刷できない場合は、当日東京ドーム入場ゲート付近に設置される記入所で 所定の用紙に記入をお願いする。(ライスボウルにのみ適用)
- ⑤ 「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)」の案内をする。厚生労働省が開発した、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)は、プライバシーを確保しながら新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができる。利用者は陽性者と接触した可能性がわかることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができ、感染拡大の防止につながるのでご自身のスマートフォンにインストールするよう案内する。
- ⑥ 「東京ドームアラートでのメール配信」の案内をする。入場後、座席に設置されたNFCチップもしくはQRコードをスマートフォン、携帯電話で読み込み、登録画面からメールアドレスの登録を依頼する。万が一周辺の座席に座っていた方に感染者が出た場合、速やかに注意喚起のメール配信を行う。

- ⑦ ピン、缶、ペットボトル類(凍らせたもの・1000mlを超えるもの)の持ち込みを禁止する。飲み物の移し替えも行わない。(1000ml以下のペットボトル、水筒については持ち込み可)
- ⑧ 観戦終了後に自分の座席位置を確認できるよう、入場券を最低14日間保管するよう呼びかける。

【観戦中】

- ① 観客席で大声を出すこと、社歌・校歌・応援歌等の合唱、及びエールを送ること等を禁止する。
- ② 球場内アナウンス及びオーロラビジョンを利用してマスク等の着用を呼びかける。会場内アナウンスで自分の座席位置を確認できるよう、入場券を最低14日間保管するよう呼びかける。
- ③ 会場内では、可能な限り、売店やトイレなど目的地を決めて移動していただく。観戦中や会場内の移動の際は、人との距離を十分確保し、不必要なコンコースの回遊など遠慮していただくよう呼びかける。

【退場時】

観客に、球場内アナウンス、オーロラビジョン表示、係員の誘導などを守って頂き、密にならないよう、 速やかな退場協力を呼びかける。

【観客への呼びかけ事項】

- ① 入場券購入時
 - ・入場制限対象者の周知
 - ・マスク等着用
 - ・サーモグラフィーによる検温実施
 - ・試合後、入場券を最低14日間は保管
 - ・感染防止のための行動制限への理解(回遊制限、応援制限、飲食販売制限等)
 - ・感染が判明した場合及び濃厚接触者と指定された場合、協会指定の連絡先へ連絡していただくよう協力依頼する。
 - ・感染が判明した場合、対象席情報のHPへの公表と近隣座席購入者への連絡を実施する。
- ② 会場到着:入場時
 - ・マスク等の持参、着用
 - ・入場前に検温を実施
 - ・入場制限対象者にあたる場合、入場時の検温にご協力いただけない場合は入場をお断りする 場合がある
- ③ 会場入場後
 - ・会場内マスク着用
 - ・咳エチケットの遵守
 - ・各自で座席番号の記録、観戦日から最低14日間、入場券を保管

- ・会場内で可能な限り目的地(自分の座席、売店、トイレ等)を決めて移動することとし、不必要なコンコースの回遊等はご遠慮いただく
- ・観戦中や会場内の移動の際は、人との距離を十分確保
- ・体調管理に十分に配慮し、異変があった場合は無理せずご帰宅いただく
- ・協会の案内する応援スタイルにご理解の上、遵守いただく
- ④ 試合終了後
 - ・観客に、場内アナウンス、オーロラビジョン表示、係員の指示などに従い、順序よく密にならないよう、速やかな退場協力を呼びかける。

【応援について】

- ① 応援の制限 (禁止事項)
 - ・大声での応援
 - ・チアスティックを使用しての応援
 - ・メガホンを振り回しての使用や、両手をメガホン代わりにした大声での声援
 - •指笛
 - ・ハイタッチ、肩を組むなど身体が直接接触する行為
 - ・観客を覆う形でのビッグフラッグの使用
- ② 容認される行為
 - ・手拍子
 - ・タオル(振り回さない)やハリセンなど飛沫感染のリスクの低い応援グッズは容認する。
 - ・自席で、声を出さずに、好プレーには拍手を送るなどの応援スタイルを提唱する。
- 5. 発症者及び感染者(濃厚接触者含む)発生について
- (1) 発症の疑い(体調不良)が発生した場合
 - チーム関係者並びに大会関係者とも、本人または同居家族が、少なくとも以下のいずれかに該当する場合には、すぐにかかりつけ医、帰国者・接触者相談センターに相談する。
 - ① 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
 - ② 重症化しやすい方(※)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
 - (※) 高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患がある方や透析 を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
 - ③ 上記以外の方で発熱や咳等比較的軽い風邪の症状または味覚・嗅覚異常等がある場合
- (2) 感染者(濃厚接触者含む)が発生した場合(チーム関係者) 【別表④】に基づき対応する。
- (3) 感染者 (濃厚接触者含む) が発生した場合 (大会関係者) 【別表⑤】に基づき対応する。

(4) 観客に陽性感染者が発生した場合

- ① 大会期間中
 - ・大会本部は、チケット購入時の履歴、または、来場時に観客自身が提出した「来場者情報」により観戦した座席を確認する。
 - ・保健所等との協議の上、感染拡大が懸念される場合、感染者の観戦情報(日時及び座席等)を日本社会人協会及び日本協会公式ホームページ等で公表することがある。また、感染者の周囲にいた観客に連絡し、注意喚起を行う。
- ② 大会終了日から2週間の間
 - ・日本社会人協会及び日本協会は、チケット購入時の履歴、または、来場時に観客自身が提出した「来場者情報」により観戦した試合と座席を確認する。
 - ・保健所等との協議の上、感染拡大が懸念される場合、感染者の観戦情報(日時及び座席等)をホームページ等で公表することがある。また、感染者の周囲にいた観客に連絡し、注意喚起を行う。

6. 理事会の判断

(1) 感染者 (濃厚接触者含む) が発生したチームの大会出場の可否 JXBの場合には日本社会人協会理事会が、また、RBの場合は日本協会理事会が、当該チーム の大会出場の可否を協議し、決定する。

(2) 大会継続の可否

緊急事態宣言(都道府県単位の緊急事態宣言を含む)が発出された場合、日本社会人協会理事会及び日本協会理事会において、大会中止を含めた対応を協議し、決定する。自治体、保健所とも連携して判断を下す。

●本ガイドラインにおける参考情報

- ・日本スポーツ協会「スポーツ活動再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」 (https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline.pdf)
- ・日本スポーツ協会「スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト」(https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline_checklist.pdf)
- ・NPB新型コロナウイルス感染予防ガイドライン (https://npb.jp/npb/20200919_guideline_for_2020season_games.pdf)
- ・ Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン (https://www.jleague.jp/img/pdf/2020_1006_1.pdf)
- B.LEAGUE新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン
 (https://www.bleague.jp/files/user/common/pdf/Guideline_covid19_measures.pdf)
- ・ NPB・Jリーグ新型コロナウイルス対策連絡会議
- ・ 厚労省 新型コロナウイルス感染症について (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)
- ・外務省 海外安全ホームページ (https://www.anzen.mofa.go.jp/)

健康チェックシート(チーム関係者)

第74回 RICE BOWL 2021年1月3日(日)

_		
Team		

- ①過去2週間以内に37.5度以上、咳・喉の痛み・息苦しさ、嗅覚や味覚等の異常の有無
- ②過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無
- ③同居家族・身近な知人に感染の疑われる方の有無

	氏名の風邪・発熱状況の			<u>)</u> ග	②過去2週間以内 の海外渡航歴の有 無			③同居家族・身近 な知人に感染の疑 われる方				当日起床直 後の体温	ドーム到着時の体温		
1			有	無		有	ī		無		有		無	ొ	ొ
2			有	無		有	ī		無		有		無	ొ	ొ
3			有	無		有	ī		無		有		無	ొ	ొ
4			有	無		有	ī		無		有		無	ొ	ొ
5			有	無		有	ī		無		有		無	ొ	ొ
6			有	無		有	ī		無		有		無	ొ	ొ
7			有	無		有	ī		無		有		無	ొ	ొ
8			有	無		有	ī		無		有		無	°	ొ
9			有	無		有	ī		無		有		無	ొ	ొ
10			有	無		有	ī		無		有		無	c	ొ
11			有	無		有	ī		無		有		無	ొ	ొ
12			有	無		有	i		無		有		無	ొ	ొ
13			有	無		有	i		無		有		無	೮	ొ
14			有	無		有	i		無		有		無	೮	ొ
15			有	無		有	i		無		有		無	೮	ొ
16			有	無		有	ī		無		有		無	೮	ొ
17			有	無		有	ī		無		有		無	೯	ొ
18			有	無		有	i		無		有		無	೮	ొ
19			有	無		有	i		無		有		無	c	ొ
20			有	無		有	i		無		有		無	c	౿

健康チェックシート (大会関係者)

第74回 RICE BOWL 2021年1月3日(日)

- ①過去2週間以内に37.5度以上、咳・喉の痛み・息苦しさ、嗅覚や味覚等の異常の有無
- ②過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無
- ③同居家族・身近な知人に感染の疑われる方の有無

	氏名	連絡先 (携帯電話番号をご記入下さい。)	①過去2i の風邪・発 有無	週間以内 光 川/続 の	②過去2i の海外渡 無		③同居家な知人にわれる方	族・身近 感染の疑	ドーム到着時の体温
1				無	□ 有	無	□ 有	無	℃
2			□有	□無	□ 有	□無	□有	無	ొ
3			□有	無	□ 有	□無	□ 有	無	°
4				= #	□ 有	□無	一有	無	°
5				#	□ 有	□無	一有	無	°
6			□ 有	無	□ 有	無	□ 有	無	ొ
7				無	□ 有	無	□有	無	℃
8			□有	無	□ 有	無	□ 有	無	ొ
9				無	□有	無	□ 有	無	℃
10			□ 有	無	□ 有	無	□ 有	無	℃
11			□ 有	無	□ 有	無	□ 有	無	℃
12			□有	無	□ 有	無	□有	無	℃
13				無	□ 有	無	□ 有	無	℃
14				無	□有	無	□有	無	℃
15			□有	無	□有	無	□ 有	無	℃
16			□有	無	□ 有	無	□ 有	無	℃
17			□有	無	□ 有	無	□ 有	無	℃
18			□有	無	□ 有	無	有	無	℃
19			□有	無	□ 有	無	□ 有	無	℃
20			□有	無	□ 有	無	□ 有	無	℃
21			□有	無	□ 有	無	□ 有	無	ొ
22			□有	無	□ 有	無	□ 有	無	℃
23			□有	無	□ 有	無	□ 有	無	ొ
24			□ 有	□無	□有	無	□有	無	ొ
25			□有	無	□ 有	□無	□有	無	ొ

健康チェックシート (報道関係者)

第74回 RICE BOWL 2021年1月3日(日)

- ①過去2週間以内に37.5度以上、咳・喉の痛み・息苦しさ、嗅覚や味覚等の異常の有無
- ②過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無
- ③同居家族・身近な知人に感染の疑われる方の有無

	氏 名	社 名	連絡先(携帯電話番号をご記入下さい。)	①過去25 の風邪・発 有無	週間以内 終熱状況の	②過去25 の海外渡 無		③同居家な知人にわれる方		ドーム到着時の体温
1				□有	□ 無	□ 有	□ 無	□有	無	ో
2				□有	□ 無	□ 有	□無	□有	無	ో
3				□有	- #	□ 有	□ 無	□ 有	□無	ో
4				□有	□ 無	□有	□無	□有	無	ో
5				□有		□ 有	□無	□有	無	ో
6				□有	= #	□ 有	□ 無	□有	無	ొ
7				□有	□ 無	□有	□ 無	□有	無	ో
8				□有		□ 有	□無	□有	無	ో
9				□有	□ 無	□ 有	無	□有	無	ొ
10				□有		□ 有	□ 無	□有	無	ో
11				□有		□ 有	□無	□有	無	ొ
12				□有	□ 無	□有	□ 無	□有	無	ొ
13				□有	□ 無	□ 有	□ 無	□有	無	ో
14				□有	□ 無	□有	□ 無	□有	無	ో
15				□有	無	□ 有	□ 無	□ 有	無	ొ
16				□有	□ 無	□ 有	□ 無	□有	無	ో
17				□有	□ 無	□ 有	無	□有	無	ొ
18				□有		□ 有	□無	□有	無	ొ
19				□有	- #	□ 有	□ 無	□有	無	ో
20				□有	□ 無	□ 有	□ 無	□有	無	ొ
21				□有	□ 無	□有	□ 無	□ 有	□無	°
22				□有	□ 無	□有	□ 無	□ 有	□無	°
23				□有	□ 無	□有	□ 無	□ 有	□無	°
24				□有	□ 無	口有	□ 無	□ 有	□無	°C
25				□有	□ 無	□有	無	口 有	□無	°C

【感染者(濃厚接触者含む)が発生した場合(チーム関係者)】

状況	対象者	チームの対応	実行委員会本部への報告	理事会への報告
陽性反応	チーム関係者 (本人)	1. 入院または隔離(保健所の指示に従う) [有症状の場合] (1) 発症日から10日間経過し、且つ、症状軽快後72時間。 (2) 発症日から10日間経過以前に症状軽快した場合に、症状軽快後24時間経過した後に、核酸増幅法を行い、陰性が確認され、その検査の抗体を採取した24時間以後に再度検体採取を行い、陰性が確認されるまで。 [無症状の場合] (1) 検体採取日から6日間経過した後に核酸増幅法の検査を行い、陰性が確認され、その検査の抗体を採取した24時間以後に再度検体採取を行い、陰性が確認され、その検査の抗体を採取した24時間以後に再度検体採取を行い、陰性が確認されるまで。 2. 濃厚接触者(濃厚接触の疑いがある者を含む。)の抽出(保健所の指示に従う) ※以下の書類を保健所に提出する。 (1) 行動記録表(チーム関係者) [別表⑥] (2) 経路記録表[別表⑧] (3) 接触状況確認表[別表⑨]	チームは以下の事項について実行委員会本部へ報告書を提出する。報告事項に追加や変更(感染者が回復または新たに判明等)がある場合は都度報告する。 1. 感染者(濃厚接触者及び濃厚接触者の疑いがある者を含む)の人数 2. 症状 3. 保健所の指示内容 4. チームの対応 5. 試合出場可能な選手数 6. 添付する書類 ※以下の書類について、報告日前日までの14日間分を提出する。 (1) 行動記録表(チーム関係者)【別表⑥】 (2) 経路記録表【別表⑥】	 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会理事会において、当該チームの大会出場を決める。 当該チームにおける感染者 (濃厚接触者を含む)の状況を把握し、適切な措置が取られているか確認する。 保健所の指示に基づき、東京ドーム内における消毒を実施する。(大会中に感染者が発生した場合)また、大会終了後に、感染が判明した場合は、東京ドームと情報(感染者の行動履歴等)を共有し、保健所の指示に基づき、適切な処置を行う。 その後の状況を把握し、適切な処置がとられているか確認する。
濃厚接触者と認定される	チーム関係者 (本人)		チームは以下の事項について実行委員会本部へ報告書を提出する。報告事項に追加や変更(感染者が回復または新たに判明等)がある場合は都度報告する。 1. 感染者 (濃厚接触者及び濃厚接触者の疑いがある者を含む)の人数 2. 症状 3. 保健所の指示内容 4. チームの対応 5. 試合出場可能な選手数 6. 添付する書類 ※以下の書類について、報告日前日までの14日間分を提出する。 (1) 行動記録表 (チーム関係者) 【別表⑥】 (2) 経路記録表【別表⑥】	
Matter C	チーム関係者 の同居家族 チーム関係者	同居家族との接触に応じて判断する(保健所の指示に従う) 保健所の指示に従う		
陽性反応	の同居家族	(家族が入院・隔離から14日間の自宅待機)		
体調不良(※) PCR検査は陰性	チーム関係者 <u>(本人)</u> チーム関係者	陰性又は体調回復の日から遅い方から7日間の自宅待機 そのまま行動可能	自宅待機等によりチームに帯同しないチーム関係者がいる場合は報告する。	その後の状況を把握し、適切な処置がとられているか確認する。
	の同居家族	てのまま1到り比		
体調不良(※) 医師よりPCR検査は	チーム関係者	本人の症状が見られてから7日間の自宅待機		
必要なしの判断有	チーム関係者 の同居家族	そのまま行動可能		

[※]本紙の取り扱いは、大会日の2週間前 2020年12月20日(日)から、試合終了の2週間後 2021年1月17日(日)まで適用とする。

^{※「}接触状況確認表(チーム関係者用)」【別表⑨】は、各チームの濃厚接触者の抽出作業を行う際に使用してください。実行委員会への提出の必要はありません。

[※]各チームが、実行委員会本部へ提出した「健康チェックシート」、「行動記録表(チーム関係者)」及び「経路記録表」は公益社団法人日本アメリカンフットボール協会が責任をもって保管することとし、保存期間は大会終了後から1か月とする。保存期間終了後、廃棄処理する。

【感染者(濃厚接触者含む)が発生した場合(大会関係者)】

状況	対象者	チームの対応	実行委員会本部への報告	理事会への報告
陽性反応	本人	1. 入院または隔離 (保健所の指示に従う) 2. 大会運営への参加を自粛する。	1. 自身の感染又は濃厚接触(濃厚接触者の疑いを含む)の状況について、実行委員会本部へ報告する。	1. 大会運営に支障が出ないよう代替え要員を配置する。 2. 感染者(濃厚接触者を含む)の状況を把握し、適切 な措置が取られているか確認する。
濃厚接触者と認定される。	本人	1. 自宅待機(保健所の指示に従う) 2. 大会運営への参加については、自宅待機の期間が終了後、可能。	3. 報告事項に追加や変更がある場合は都度報告する。	3. 保健所の指示に基づき、東京ドーム内における消毒を実施する。(大会中に感染者が発生した場合)また、大会終了後に、感染が判明した場合は、東京ドームと情報(感染者の行動履歴等)を共有し、保健所の指示に
派子1女だは日この人に(11)	チーム関係者 の同居家族	同居家族との接触に応じて判断する(保健所の指示に従う)		基づき適切な処置を行う。
陽性反応	同居家族	1. 自宅待機(保健所の指示に従う) 2. 大会運営への参加については、自宅待機の期間が終了後、保健所 又は医師の許可があれば可能。		
体調不良(※) PCR検査は陰性	本人	1. 自宅待機(医師の指示に従う) 2. 大会運営への参加については、体調回復後、医師の許可があれば、可能。		1. 大会運営に支障が出ないよう代替要員を配置する。 2. その後の状況を把握し、適切な処置がとられているか確
	同居家族	そのまま行動可能	大会関係者本人が自宅待機となった場合は、大会運営に参加できな	認する。
体調不良(※) 医師よりPCR検査は 必要なしの判断有	本人	1. 本人の症状が見られてから7日間の自宅待機 2. 大会運営への参加については、自宅待機の期間が終了後、可能。	い旨を報告する。	
	同居家族	そのまま行動可能		

[※]本紙の取り扱いは、大会日の2週間前 2020年12月20日(日)から、試合終了の2週間後 2021年1月17日(日)まで適用とする。

^{※「}接触状況確認表(チーム関係者用)」【別表⑨】は、各チームの濃厚接触者の抽出作業を行う際に使用してください。実行委員会への提出の必要はありません。

[※]各チームが、実行委員会本部へ提出した「健康チェックシート」、「行動記録表(チーム関係者)」及び「経路記録表」は公益社団法人日本アメリカンフットボール協会が責任をもって保管することとし、保存期間は大会終了後から1か月とする。保存期間終了 後、廃棄処理する。

行動記録表 (チーム関係者)

日付		2020年12月20日	目(日)				
チーム名							
氏 名						年齢	歳
役 職	□ 部長·副部	『長 □ 監督 □助監督 □コーチ	□選手 □ MGR □ TRN	□ F/J/9- □	協会関係者	□その他 ()
◆体温測定							
		時間	体温(℃)				
(1)朝							
(2)夕							
(3) 随時							
] 咳 🗌 首の	状がありますか? _{不調・痛み} ロ _{鼻水} ロ 痰 ロ 『 所、接触者等)	呼吸困難 □ 味覚・嗅覚異常	□ なし またはい	ない		
②その他 (体調の)気になる点な	などの記入に使用してください。)					

※罹患された場合や濃厚接触者に認定された場合、報告日前日までの14日分の情報提供をお願いするので大切に保管願います。ご自身の安全のために、ご協力をお願い致します。

行動記録表 (大会関係者)

日付		2020年12月20日	日(日)				
チーム・所属							
氏 名						年齢	歳
役 職	□ 部長·副部	張 □ 監督 □助監督 □コーチ [選手 □ MGR □ TRN	□ ドクター □ 協会関係者	≦ □その)他 ()
◆体温測定							
		時間	体温(℃)				
(1)朝							
(2)夕							
(3) 随時							
□ 発熱 □(2)同居者] 咳 □ 首の 首に以下の症] 咳 □ 首の	犬がありますか? 不調・痛み □ 鼻水 □ 痰 □ 吲 伏がありますか? 不調・痛み □ 鼻水 □ 痰 □ 吲 所、接触者等)					
②その他(体調の	気になる点な	さどの記入に使用してください。)					

※罹患された場合や濃厚接触者に認定された場合、報告日前日までの14日分の情報提供をお願いするので大切に保管願います。ご自身の安全のために、ご協力をお願い致します。

行動記録表 (チーム関係者)

	_	/T.I
= ~	Λ.	15II
ㅁㄴ	ノヽ	ピグリ

日 付		2020年12月20日(日)						
チーム名			東京〇×〇×					
氏 名		JAI	FA 太郎		年齢	25 歳		
役 職		□ 部長・副部長 □ 監督 □ 助監督 □ コーチ ■ 選手 □ マネージャー □ トレーナー □ ドクター □ その他 ()						
◆体温測定								
		時間	体温(℃)					
(1)朝	.)朝 8:30 36.2							
(2)夕	タ 19:00 36.3							
(3) 随時	3) 随時							
(2)同居者 発熱 ①本日の主な行動 9:00 自宅より電車(がに以下の症が	伏がありますか? 首の不調・痛み □ 鼻水 所、接触者等)	原 呼吸困難 回	味覚・嗅覚異常	なしまだ	たはいない		
19:00 電車にて帰宅	5.0							
20:30~21:30 自	宅付近にてトレ	ーニング						
②その他(体調の気になる点などの記入に使用してください。 特になし								
			口士添の14口公の樗祀担供なや					

※罹患された場合や濃厚接触者に認定された場合、報告日前日までの14日分の情報提供をお願いするので大切に保管願います。ご自身の安全のために、ご協力をお願い致します。

【経過記録表】

感染時/濃厚接触者認定時/感染疑い時 経過記録表

※報告日前日までの14日間分の情報提供をお願いする。										
役	睵									
氏?	名									
感染状況										
日付	曜日	行重) 納経過(行動経過は可能な阻	。 良り、時間も記入して下さい。)					
◆チーム衫	刀期対応	(連絡経路、行動履歴の聴取	等)	<u> </u>						
◆状況詳細記述										
◆保健所とのやり取り・指示等										

【経過記録表】

感染時/濃厚接触者認定時/感染疑い時 経過記録表

	_	/1	
=_		Abil	
=1.	$\boldsymbol{\Lambda}$	וואוי	
иυ	_ \	1/1	

報告日	2020年12月28日
チーム名	関東O×O×
報告者氏名	JAFA 三郎

※報告日前日までの14日間分の情報提供をお願いする。

WHICH HIGH COLL THE HIGH COUNTY OF SO								
役職		選手	東京の妻	コーチ	選手			
氏名		東京 太郎	東京太郎の妻	大阪次郎	名古屋一郎			
感染状況		陽性	陽性	濃厚接触書	感染疑い			
日付	曜日	行動	加経過(行動経過は可能な阻	gり、時間も記入して下さい。)			
12月23日	土	練習に参加	のどの痛み、味覚異常を自 覚	練習に参加	練習に参加			
12月24日	В	練習に参加	起床時の検温で発熱。午 前中、病院にてPCR検査を 実施	練習に参加	練習に参加。東京と同じポジション。			
12月25日	月	自宅待機	午後、陽性判定の連絡。即 日、入院。	休みのため終日自宅	出勤			
12月26日	火	病院へPCR検査を受けに 行く。		在宅にて執務	出勤			
12月27日	水	病院より陽性判定の連絡。自宅待機。		東京の濃厚接触者に認 定。自宅待機。				

4	チーム初期対点	、(連絡経路	行動履歴の聴取等)

・12/24、東京の妻が発熱。PCR検査を受けたため、東京は結果が判明するまで自宅待機とさせる。

◆状況詳細記述

・東京は、練習時の移動は車を使用。自宅と練習場の往復のみ。

◆保健所とのやり取り・指示等

- ・保健所の指示により、マネジャーが濃厚接触者の抽出、行動記録表の確認を行う。
- ・保健所の指示により、東京の発症48時間前以降に使用していた練習場の消毒を行った。
- ・保健所より、名古屋については東京と接触はあったが濃厚接触者、非該当の連絡あり。

【接触状況確認表(チーム関係者)】

感染時/濃厚接触者認定時/感染疑い時/ 接触状況確認表

《チーム関係者用》

報告日 2020年 月 日	感染者・感染疑い者	7	成沙丹	発症日時	2020年	月	B
	微栄有・燃朱栞い有		恩条认沉	報告日	2020年	月	日

NO.	役職	氏 名	聞き取り担当者氏名	①発症48時間 前の接触者	②接触日時	③接触場所・喚起状況等	4距離	⑤接触時間	⑥感染者/感染 疑い者のマスク着 用の有無	⑦接触者のマスク着用有無	⑧接触時の状況
例	選手	JAFA 太郎	JAFA 次郎	有	2020/12/20	東京ドーム 第1控室	1.5m	30分	有	有	隣同士のロッカーで更衣した。
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											

^{*}接触状況確認表は濃厚接触者の抽出作業を行う際にご活用ください。公益社団法人日本アメリカンフットボール協会への提出の必要はござません。

^{*}管轄保健所によって接触履歴をさかのぼる期間が異なることがあります。事前に管轄保健所へ確認の上、必要期間内の接触の有無を記載してください。